

## 平成31年度事業報告書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

特定非営利活動法人

まちづくり機構ユマニテさが

### 1 事業の成果

中心市街地整備推進機構として発足以来、当法人の基本方針としている

- (1) 住む人を増やす (2) 来る人を増やす (3) まちづくりに参画する人を増やす
- (4) 活動の強化、に沿って事業を実施した。

「住む人を増やす」については、「さがよかこの家」への入居者の確保ができず、赤字を出す結果となった。一方、「空き家等マッチング支援事業」は、昨年度の事業をきっかけに本年度は複数の物件で新たな業態や新店舗が始動した。

次に「来る人を増やす」の「賑わいづくりイベント」については、レギュラー化している各イベントについてそれぞれにブラッシュアップを図り、成果を得た。ただし、年度後半の新型コロナウイルス感染拡大の影響で、「佐賀城下ひなまつり街なか賑わいづくりイベント」や「楠の杜手づくり市」などは縮小や中止に追い込まれた。また、新規事業「中央大通り賑わい創出活動支援事業」には2事業所から応募があり、中央大通りを舞台に年間を通してそれぞれ4回、3回のイベントを実施した。

施設管理に関しては、「わいわい！！コンテナ2」は、本年度は肥前さが幕末維新博覧会終了の影響が懸念されたが、スタッフの地道な努力により大きく来館者数を伸ばすことができた。また、656広場については、利用者数は順調に推移したが、雨漏れや火災報知器の不具合等経年劣化もあり設備面で多少の問題が出た。

「まちづくりに参画する人を増やす」については、「佐賀ん町屋ば甦らす会」「恵比須DEまちづくりネットワーク」の2組織について、新しい関係性が構築できた。

「活動の強化」については、事業のスクラップ&ビルドが多少進展した。

### 2 事業の実施に関する事項

#### 特定非営利活動に係る事業

- ① 中心市街地の活性化に関する普及・啓発事業
- ② 中心市街地の整備改善に資する建築物等の施設の整備及び管理事業
- ③ 良好な市街地を形成するためのまちづくりに関する事業
- ④ 中心市街地の整備改善に関する調査研究事業
- ⑤ 中心市街地の歴史、伝統、文化、芸能、芸術及び名物の保存・育成を図るための事業
- ⑥ 中心市街地の環境整備及び環境保全に関する事業

- ⑦ 中心市街地公共空地の管理事業
- ⑧ 中心市街地住民の生活の安全と利便性を確保する事業
- ⑨ 中心市街地の整備改善を図るために有効な土地の取得、管理及び譲渡事業
- ⑩ 中心市街地の商業の充実を図るために事業
- ⑪ 中心市街地の整備改善に関する事業を行う者に対する情報の提供、相談又は援助事業
- ⑫ その他第3条の目的に達成するために必要な事業

**その他の事業**

- ① 駐車場業
- ② 不動産仲介業

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 実施日時 (B) 実施場所 (C) 従事者数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (千円)
① 中心市街地の活性化に関する普及・啓発事業	<b>街なかかわらばん発行事業</b> 年に6回隔月に発行。市民ライターを起用し、新しい切り口で街なか情報や人の動き、物件情報等を広く知らしめることにより、中心市街地に対する市民の関心を醸成し、街なかへの来訪を促した。発行部数は10,000。	(A) 通年 (B) 中心市街地内 (C) 1人	(D) 中心市街地に関わる者 (E) 不特定多数	3,226
	<b>ホームページ運営事業</b> 昨年に引き続き、ホームページ上のフェイスブック表示に対し、細かなフォローを実施した。また、街なかかわら版との連携を強化し、アクセス数の向上に努めた。	(A) 通年 (B) 当法人事務所 (C) 1人	(D) 全国のインターネット利用者 (E) 不特定多数	479
	<b>電波媒体による情報発信</b> ぶんぶんTVの「街なか情報」出演やFM佐賀にイベント情報の告知を依頼する等、広報活動を行った。	(A) 通年 (B) 中心市街地内 (C) 2人	(D) 佐賀市。コミュニティFMは旧市街地・小城地区 (E) 不特定多数	148
① 中心市街地の活性化に関する普及・啓発事業		(事業費合計)		3,853

<p>② 中心市街地の整備改善に資する建築物等の施設の整備及び管理事業</p>	<p><b>街なか居住等事業</b> シェアハウスの管理事業。4名が入居していたが、卒業や転勤等で、年度末には入居者2名という状況になった。同じ建物1階店頭部分の街づくり拠点施設さが恵比須ステーションも管理。</p>	<p>(A) 通年 (B) 中心市街地内 (C) 1人</p>	<p>(D) 来街者 (E) 5人</p>	<p>3,388</p>
	<p><b>空き家等マッチング支援事業</b> 街なかの物件所有者に遊休不動産活用投資への気づきを与え、リノベーション事業を推進する。 空き店舗・空き家活用セミナーの開催、リノベーションモデル事業及び空き物件見学ツアー</p>	<p>(A) ①セミナー:令和元年11月27日 ②モデル見学会:令和2年1月29日 ③空き物件見学ツアー:令和2年3月10日 通年 (B) 中心市街地内 (C) 2人</p>	<p>(D) 物件所有者 (E) 47人</p>	<p>1,383</p>
	<p><b>わいわい!!コンテナ2管理運営事業</b> 一昨年、昨年度に引き続き、「わいわい!!コンテナ2」を「人と人を繋ぐ」「人と仕事を繋ぐ」拠点施設として確立させることを目標に業務に取り組んだ。肥前さが幕末維新博覧会の開催後であったが、来館者数が大幅に伸びた。</p>	<p>(A) 平成31年4月～令和2年3月 (B) 呉服元町 (C) 2人</p>	<p>(D) コンテナ来場者 (E) 56,090人</p>	<p>11,936</p>
	<p><b>まちなか交流広場管理事業</b> 街なか交流広場(656広場)の指定管理者として施設を管理し、イベント開催等活動促進を図った。利用者の増加を目標にきめ細かな広報活動に取り組み、成果を上げた。年度末は新型コロナの影響で、実質的に利用不能となり、利用者数が昨年度を下回った。</p>	<p>(A) 通年 (B) 呉服元町 (C) 2人</p>	<p>(D) 広場の利用者及び観客 (E) 31,904人</p>	<p>2,949</p>
	<p><b>街なか産学官連携支援事業</b> 佐賀大学の地域拠点「ゆつつら〜と館」を活用し、地域貢献を支援した。</p>	<p>(A) 通年 (B) 呉服元町 (C) 2人</p>	<p>(D) 市民 (E) 不特定多数</p>	<p>2,543</p>

	<b>佐賀商工ビル管理事業</b> 佐賀商工ビルの運営管理をユマニテさがスタッフが一部担うことにより、街づくりの連携強化を図った。	(A) 通年 (B) 白山二丁目 (C) 1人	(D) 市民 (E) 不特定多数	3,271
	② 中心市街地の整備改善に資する建築物等の施設の整備及び管理事業			25,470
③良好な市街地を形成するためのまちづくりに関する事業	<b>共通駐車サービス券事業</b> 中心市街地内の26か所の駐車場と契約し、サービス券登録の商店で買物した客の駐車利便性を向上させる事業。	(A) 通年 (B) 中心市街地 (C) 2人	(D) サービス券利用登録店舗での利用客 (E) 不特定多数	3,453
	③ 良好な市街地を形成するためのまちづくりに関する事業			3,453
④中心市街地の整備改善に関する調査研究事業	<b>未実施</b>			
	④ 中心市街地の整備改善に関する調査研究事業			0
⑤中心市街地の歴史、伝統、文化、芸能、芸術及び名物の保存・育成を図るための事業	<b>バルーンフェスタサテライトイベント</b> インターナショナル・バルーンフェスタの開催に合わせて、656広場を中心にイベントを実施した。	(A)令和元年10月31日～令和元年11月4日 (B)中心市街地 (C)6名	(D) 来街者 (E) 6,074人	769
	<b>BOOK マルシェ佐賀2019事業</b> 本を媒介にした人と人との出会い、本の楽しさ面白さを発見することによる文化の底上げを図った。	(A) 令和元年10月5日、6日 (B) 呉服元町 (C) 5人	(D) 出店者・来店者 (E) 不特定多数	1,393
	<b>ほとめきぶらり旅事業</b> 少人数による街なか再発見の旅を実施した。	(A) 令和元年10月19日 (B) 中心市街地内 (C) 2人	(D) 県内外の応募者 (E) 17人	495
	<b>着物で街歩き</b> 西九州大学や佐賀女子短期大学の学生に街を歩いてもらい、街の魅力発見、発信にトライしてもらった。	黒田チカ街歩き (A) 令和2年2月22日 (B) 中央大通り (C) 2人	(D) 県内外の応募者 (E) 28人	449

	<b>佐賀城下ひなまつり賑わいづくりイベント</b> 今年度は2月11日～3月31日の予定だったが、新型コロナウイルスの影響で、2月末で実質中止となってしまった。49日間の開催となった。各商店企画のイベントのほか656広場では「和楽器演奏」「伝承芸能祭」等を実施した。	(A) 令和2年2月11日～2月29日 (B) 呉服元町、白山 (C) 2人	(D) 来訪者 (E) 2,548人	1,014
	⑤ 中心市街地の歴史伝統、文化、芸能、芸術及び名物の保存・育成を図るための事業			4,120
⑥ 中心市街地の環境整備及び環境保全に関する事業	未実施			
	⑥ 中心市街地の環境整備及び環境保全に関する事業			0
⑦ 中心市街地公共空地等の管理事業	<b>唐人町緑道管理事業</b> 緑地の清掃管理を行い、地域住民及び来場者に憩いの空間を提供した	(A) 通年 (B) 唐人二丁目 (C) 3人	(D) 地域住民及び緑道利用者 (E) 不特定多数	1,258
	<b>松原参道管理事業</b> 松原神社門前の空気を景観上及び安全性確保の観点から芝を張った。今年度は北側広場の東側の建物を撤去し。芝生を拡げる作業を行った。	(A) 通年 (B) 新馬場通り 国際下宿屋跡地 (C) 5人	(D) 市民 (E) 不特定多数	3,859
	<b>街なか緑地広場管理業務</b> 旧コンテナ1撤去後の広場の施設管理とイベント企画を担当している。	(A) 通年 (B) 松原二丁目 (C) 1人	(D) 地域住民及び緑地利用者 (E) 不特定多数	942
	⑦ 中心市街地公共空地等の管理事業			6,059
⑧ 中心市街地住民の生活の安全と利便性を確保する事業	未実施			
	⑧ 中心市街地住民の生活の安全と利便性を確保する事業			0

⑨ 中心市街地の整備改善を図るために有効な土地の取得、管理及譲渡事業	未実施			
	⑨ 中心市街地の整備改善を図るために有効な土地の取得、管理及譲渡事業			0
⑩ 中心市街地の商業の充実を図るための事業	<b>得するまちのゼミナール</b> 商業者が講師となって、専門知識やプロならではのコツ等を無料で提供する少人数制の講座。商店と消費者のコミュニケーションの質向上を狙ったゼミ。通算 5 回を数える。	<b>(A) 【第5回】</b> 初回説明会：令和元年 6 月 24 日、第 2 回説明会：令和元年 7 月 18 日、直前説明会：令和元年 9 月 6 日、ゼミ開催：令和元年 9 月 27 日～10 月 27 日 結果報告会：令和元年 12 月 10 日 <b>(B)</b> 佐賀商工ビル、肥前通仙亭、中心市街地 <b>(C)</b> 2 人	<b>(D)</b> 地域住民及び来街者 <b>(E)</b> 不特定多数	2,563
	<b>エスプラッツ誕生祭</b> エスプラッツビルの再開を記念して実施している恒例イベント。佐賀商工ビル南側でははたらく車展示、子ども安全免許証、BMX。白山いきいきアーケードでは、こども縁日として射的、スーパーボール。メインイベントとして大ビンゴ大会等を実施した。	<b>(A)</b> 令和元年 8 月 3 日、4 日 <b>(B)</b> エスプラッツ南側道路、白山いきいき <b>(C)</b> 5 人	<b>(D)</b> 祭参加者、観客 <b>(E)</b> 2,400 人	946
	<b>さが街なか図書館</b> 市街地の専門店 13 事業所に対して、当店の専門書をベースにしたミニ図書館を開設。本年度は図書館司書などが本の紹介文を書き、ピピンが取りまとめて FB で発信する等行った。	<b>(A)</b> 通年 <b>(B)</b> 中心市街地全域 <b>(C)</b> 2 人	<b>(D)</b> 来街者 <b>(E)</b> 不特定多数	574
	<b>第13回桶の杜手づくり市事業</b> 全国の手づくり作家が集まる手づくりアートフェスタ。準備を整えていたが、コロナウイルス感染防止の観点から中止。印刷物等の準備費用は発生した。	<b>(A)</b> 平成 31 年 3 月 7 日、8 日 <b>(B)</b> 八幡神社 <b>(C)</b> 7 人	中止	841

	<p><b>公募型空き店舗対策事業</b> 年間を通して出店者を募集し、審査を行い、合格者に対して一部改装費補助を行う事業。本年の目標4店舗に対し、4店舗が合格、出店した。</p>	<p>(A) 通年 (B) 中心市街地内 (C) 2人</p>	<p>(D) 中心市街地で出店を希望する者 (E) 不特定多数(審査の結果出店に至った者4店舗)</p>	22,007
	<p><b>商業者育成事業</b> 独立開業を志す起業家に、1年間の実践トレーニングを施し、本格出店の後押しをする事業。本年は応募者がなく、年度末にようやく1名が応募、審査後合格、3月にオープンした。</p>	<p>(A) 通年 (B) 唐人一丁目 (C) 2人</p>	<p>(D) 県内外の新規起業を志す未経験又は経験の浅い商業者 (E) 出店者1店舗</p>	5,112
	<p><b>佐賀市街なかバル事業</b> 中心市街地の飲食店の食べ歩き・飲み歩きイベント。参加店の新規開拓に寄与するとともに、街なかの活性化を進めることが狙い。本年は49店舗が参加した。</p>	<p>(A) 令和元年11月12日～14日 (B) 中心市街地内 (C) 6人</p>	<p>(D) 市民 (E) チケット販売冊数967冊</p>	1,282
	<p><b>街なか招待券事業</b> インターナショナル・バルーンフェスタ会場に駐車したお客様に対し、中心市街地の佐賀バルーンミュージアム及び大隈重信記念館の入場招待券を配布するほか、佐賀の物産が当たる抽選券を配布する等、市街地の活性化を図った。</p>	<p>(A) 令和元年10月30日～11月4日 (B) 中心市街地 (C) 2人</p>	<p>(D) 車で会場を訪れる気球大会の観客 (E) 427人(抽選会への参加者数)</p>	1,353
	<p><b>銀天夜市協賛事業</b> 53回を数える商店街の恒例イベント。主に656広場で実施するイベントの企画実施を担当。</p>	<p>(A) 令和元年7月6日～7月27日(各土曜日) (B) 中心市街地 (C) 2人</p>	<p>(D) 市民 (E) 2,400人(呉服町のみ)</p>	198
	<p><b>えびすビアパーティー</b> 佐賀の恵比須像とえびすビールを関連付けて、市民の関心を中心市街地へ向けさせること、及び参加者同士のコミュニケーションの活発化を図るイベントを実施した。</p>	<p>(A) 令和元年7月24日 (B) 656広場 (C) 6人</p>	<p>(D) 市民 (E) 参加者 チケット販売枚数1,120枚</p>	945

<p><b>中央大通り賑わい創出事業</b> 中央大通りエリアの日常的かつ継続的な賑わいの創出を目的に通り沿いの企業にイベントを公募。2つの事業所で合計7つのイベントを実施した。</p>	<p>(A) ①恐竜に会おう:令和元年8月10日、11日 ②青空マルシェ:令和元年9月15日、16日 ③世界の名車大集合:令和元年11月24日 ④快適睡眠フェア:令和元年12月11日～12月16日 ①さがんまちなかBeauty&amp;LIVE:令和元年10月6日 ②佐賀の偉人 謎解きアドヴェンチャー:令和元年12月21日 ③ Saga exchange meeting:令和2年1月25日 (B) 平成30年10月8日 (B) 656広場 (C) 1人</p>	<p>(D) 市民 (E) 参加者 4,680人</p>	<p>4,157</p>
<p>さがん高校生マルシェ 佐賀県内の実業高校で開発・生産した商品を佐賀玉屋で販売。高校生に実践経験を積んでもらい、同時に市街地への親しみを醸成。</p>	<p>(A)令和元年9月28日 (B)佐賀玉屋6階催事会場 (C)2人</p>	<p>(D) 県内実業高校7校 (E) 350人</p>	<p>132</p>
<p>ひなまつり特別ランチ企画 佐賀城下ひな祭りで佐賀を訪れるお客様に対し、佐賀県立高志館高校が生産した食材を使用し、商店街各店が特別メニューを提供した。</p>	<p>(A)令和2年2月15日～令和2年2月17日 (B)中心市街地商店街 (C)2人</p>	<p>(D) 10店舗 (E) 351食</p>	<p>1,491</p>
<p>高校生 SBP 高校生SBPの発起人である岸川政之氏を講師に招き、SBPの狙い等を開設。会場とのやり取りで認識を深めることを行った。</p>	<p>(A)令和元年12月16日 (B) バルーンミュージアム 青少年センター (C)3人</p>	<p>(D) 県内高校9校 (E) 70人</p>	<p>248</p>



	⑩中心市街地の商業の充実を図るための事業			41,849
⑪中心市街地の整備改善に関する事業を行う者に対する情報の提供、相談又は援助事業	<b>入店誘導促進事業</b> 集客力のある事業所に転貸を行い、中心市街地の賑わいづくりを図った。	(A) 通年 (B) 中心市街地内 (C) 2人	(D) 中心市街地に出店を考える商業者 (E) 転貸者2件	1,421
	<b>古賀ビル管理事業</b> 佐賀県が進める「地方創生事業」の一環として「デジタル・ハリウッド」がオープンした。当法人はオーナーから物件を借り、転貸を実施している。	(A) 通年 (B) 中心市街地内 (C) 2人	(D) 中心市街地に出店を考える商業者及び建物所有者 (E) IT技術を習得したい不特定多数	2,174
	⑪中心市街地の整備改善に関する事業を行う者に対する情報の提供、相談又は援助事業			3,595
⑫その他第3条の目的を達成するために必要な事業	<b>のまん伍太事業</b> 飲料水の街づくり支援自動販売機を設置し、来街者の利便性向上を図った。	(A) 通年 (B) 中心市街地内 (C) 2人	(D) 市民 (E) 不特定多数の購買者	958
	<b>本部会計事務費</b> 人件費や租税公課、交際費等NPOの活動に必要な補助的経費の管理。	(A) 通年 (B) 中心市街地内 (C) 1人	(D) 市民 (E) 不特定多数	203
	⑫その他第3条の目的を達成するために必要な事業			1,161

## (2)その他の事業

事業名 (定款に記載した 事業)	具体的な事業内容	(A) 実施日時 (B) 実施場所 (C) 従事者数	支出額(千 円)
① 駐車場業	<b>えびす駐車場事業</b> 駐車場を運営し、来街者の利便性、快適性を高め、サービスの向上を図るとともに、得られた収益を特定非営利活動費に充当する	(A) 通年 (B) 松原一丁目 (C) 2人	20,630
	<b>佐野駐車場事業</b> 駐車場を運営し、来街者の利便性、快適性を高め、サービスの向上を図るとともに、得られた収益を特定非営利活動費に充当する	(A) 通年 (B) 松原二丁目 (C) 1人	1,137
	① 駐車場業		21,767
② 不動産仲介 事業	未実施		0